

1. 科目名(単位数)	日本語学V (談話) (2 単位)	3. 科目番号	EJJP3326
2. 授業担当教員	山口 雅代		
4. 授業形態	講義と演習、グループワーク	5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係			
7. 講義概要	ことばをコミュニケーションの手段とするには、表現上の工夫が必要である。具体的には、ことばの選択がなされ、集められコミュニケーションが作られる。コミュニケーション活動において、談話はことばがどのように機能しているのかが問題となる。本講座では、文や会話のまとめである、文章や談話が、コミュニケーションにおいてどのように構成されているのか学ぶ。		
8. 学習目標	1. 談話とは何か理解し、説明できる。 2. 談話の中の接続表現や指示表現などの機能を理解する。 3. 談話分析について理解する。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	毎回、授業時にワークシートを配布するので、授業後に提出する。 談話分析を行うため、それぞれが原稿を用意し発表する。 課題レポート：発表原稿について談話分析を行う。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】使用せず、適宜プリントを配布する。 【参考書】 井口裕子「第9章 談話」『日本語文法整理読本 解説と演習』バベル・プレス、1995。 太田陽子編『超基礎・日本語教育のための日本語学』くろしお出版、2021。 佐々木仁子・松本紀子『日本語総まとめ問題集』アスク講談社、1990。 寺村秀夫他編『ケーススタディ 日本語の文章・談話』おうふう、1990。 泉子・K・メイナード著『談話分析の可能性』くろしお出版、1997。など。		
11. 成績評価の規準 と評定の方法	○成績評価の規準 1. 談話とは何か説明できるか。 2. 談話分析について理解することができたか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への出席・受講態度 総合点の 30 % 2 期末試験（談話分析レポート） 総合点の 40 % 3 課題（ワークシート）・発表 総合点の 30 % なお、本学規定により、3/4以上の出席が確認できない場合は単位修得を認めない。		
12. 受講生への メッセージ	文より上のまとめである談話は、言葉の構造理解には欠かせないものであるから、しっかり学んでほしい。		
13. オフィスアワー	初回授業時に知らせる。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション、序	事前学習	配布プリント pp.6~8 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第2回	談話とは何か	事前学習	配布プリント pp.8~11 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第3回	接続表現を考える	事前学習	配布プリント pp.12~23 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第4回	順接、逆接、並列、添加、選択、説明、話題転換	事前学習	どのような接続表現があるか、理解する。
		事後学習	ワークシートを確認する。
第5回	指示表現を考える	事前学習	配布プリント pp.112~115 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第6回	眼前指示、文脈指示、観念指示、前方指示、後方指示	事前学習	どのような指示表現があるか、理解する。
		事後学習	ワークシートを確認する。
第7回	省略について	事前学習	配布プリント pp.116~117 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第8回	主題について	事前学習	配布プリント pp.118~119 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第9回	旧情報と新情報	事前学習	配布プリント pp.120~121 を読んで理解する。
		事後学習	ワークシートに記入する。
第10回	これまでの復習とまとめ	事前学習	これまでのワークシートを見直す。
		事後学習	談話分析についてまとめる。
第11回	談話の課題テーマについて発表	事前学習	談話の中のテーマをグループで検討し、発表する。
		事後学習	課題テーマを考える。

第12回	課題レポート分析：個人が発表した原稿を、授業で行った談話分析に沿って、分析する。	事前学習	個人発表原稿を談話分析する。
		事後学習	分析結果をシートに記入する。
第13回	課題レポート作成：談話分析の結果をレポートに作成していく。	事前学習	課題レポートのフォーマットに沿って作成するために準備すること。
		事後学習	課題レポートを読む。
第14回	課題レポート「○○○についての談話分析」発表	事前学習	課題レポートを清書し、発表の準備を行う。
		事後学習	発表についてフィードバックする。
第15回	課題レポート（「○○○についての談話分析」）発表についての評価・フィードバック	事前学習	評価について考える。
		事後学習	課題レポートを見直す。